

初めての方も再チャレンジの方も、勉強のスタートはいつでもOK。

■ 問合先：当協会総合受付 ■

社会保険労務士試験受験対策総合講座 **受講生募集中!!**

☎052-961-1666

## スキマ時間の積み重ねと 復習で効率アップ

伊藤 千鶴 美

5回目の挑戦で、ようやく合格することができました。

選択肢の1点が足りなくて不合格が続き、心が

折れそうになる事もありましたが、諦めずに続けてきて良かったです。

働きながらの勉強で、始めはうまく時間を作れ

## 勉強を始めて7年目に 合格

桑畑 優子

社会保険業務の実務を20年ほど経験し、現在は、労働保険の年度更新等の業務を担当しており、経験を活かしたいと考え、社労士の勉強を始めて7年目に合格しました。

合格できる年は、不思議な事にいつもなら迷って正解から不正解に書き直したり、失敗ばかりしていたのに迷う事も少なくなりました。事前に予想問題な

どで学習した箇所が出題されていたりとか、運もあつたかもしれませぬ。諦めずに続けると必ず合格の機会が訪れますので、是非、合格するまで挑戦して欲しいと思います。

合格までを振り返ると最初は勉強が苦痛で学習時間も800時間には届かず、4年目を降からは少しづつ知識が定着し理解力が深まるにつれ学習時間も増えて合格点に届く

ませんでした。次第にスキマ時間を使えるようになってきました。短い時間は集中力が続くので効果的です。テキストを広げられない所でも頭の中で繰り返しなどしました。スキマ時間の積み重ねと、やった事は翌日までに復習して忘れないように効率アップを心掛け

ようになりました。

合格点に届いたことで、より理解して社労士として活躍したいという気持ちが強くなり、勉強時間が自然に増えました。合格した年は、コロナ禍の自粛生活の影響もあり1200時間を超え、多くの時間を投資することができました。

私の勉強時間は、平日は午前3時から会社に行くまでの時間、土日も午前中を中心に6時間以上、月100時間を目標に取り組み、主に午前中に勉強を行いました。なんとなくですが、午前中の方が集中できたので、概ね

たことが、良い結果に繋がったと思います。

資格を持ったことで、今後の働き方の選択肢が増えました。頂いたご縁を大切にして、お役に立てる仕事ができるよう努力したいと思います。

(会社員・50代)

勉強する時間帯を決めて習慣化していました。合格後も勉強することはたくさんあり、勉強する習慣をつけたことは、現在でも役に立っております。勉強方法は単純で、テキスト、問題集の繰り返しです。7年目になると知識も定着してきたので、問題集から先に解き、間違えた問題を中心に知識を定着させて、5月までに一通りの学習を済ませて模擬試験にのぞきました。大手予備校では、模擬試験の上位者の名前が掲載されます。自分の名前が掲載されるとやはりモチベーションアップに



つながりました。  
また早めに学習を進めることで、いつも時間がなく、焦ってばかりでした。

だが、今回は時間に余裕があり、白書などの苦手科目に十分時間を費やすことができたことで合格

に繋がったと思っ  
ています。  
余談ですが、土曜日は趣味のテニスを毎週、長

期連休は旅行などそれなりに楽しみながら挑戦した7年間でした。  
(株)近藤組・50代)

## 私の合格体験記

(自営業・50代男性)

### ★合格目標得点を定める

合格に向けて目標得点を択一式45点 $\pm$ 、選択式各科目3点以上にしました。

過去の合格ラインを見て前記得点で合格できると思いましたが、高得点を取っても基準割れしたら不合格なので肩の力を抜き、全体で6割5分位 $\sim$ の得点で十分です。

### ★勉強過程における3つの壁を乗り越える

勉強方法はシンプルにテキスト熟読 $\rightarrow$ 基本問 $\rightarrow$ テキストに戻る $\rightarrow$ 過去問 $\rightarrow$ テキストに戻る、の繰り返し。

最終目標は1日10時間位で理解しながら分厚いテキスト一冊読み込める事ができる事。この読み込みができた時はかなり実

力がついているかと思っ  
ます。  
(1)一問一問声に出して説明する。

エア $\rightarrow$ 先生です。自身が講師となり架空生徒に一問一問何故正しいか、誤りなのか理由を説明する。問題を解く順番は基本問題 $\rightarrow$ 過去問です。この時必ずテキスト、資料に戻り特に $\times$ 問題は $\bigcirc$ 問題文に直して説明する事で理解が深まります。

暗記は忘れますが理解は忘れ  
ません。それが角度を変えて問題にされても対応できるように  
なります。

(2)長文事例計算問題を数多く  
(1)のやり方で解く。

最近の試験傾向で多くなっ  
ています。解いていくうちにパター  
ンが見えてきます。  
必ずテキスト、資料に戻り自

身の言葉で説明できるようにし  
ましょう。

(3)選択式問題の足切り対策。

特に最近の傾向として劣一、  
社一においてテキストに載って  
いない白書、労働経済等から出  
題されます。

直前期には、毎日1日の勉強  
時間の終わりに1時間位、白書  
等の資料を熟読しておく事をお  
勧めします。

暗記ではなく新聞を読む感覚  
です。本試験でどこか見た記  
憶が？と思われたら選択解  
答欄を見ると正解を見つけられ  
る可能性がグッと引き寄せられ  
るかと思っ  
ます。

### ★毎日勉強する習慣をつける

勉強時間は作るもの。早朝に  
起きて1 $\sim$ 2時間程勉強。日中  
のスキマ時間の活用、夜、2 $\sim$   
3時間位の勉強、休日は8 $\sim$ 10  
時間位の勉強。時にはリラック  
スも必要で月1回か2回はノ  
 $\rightarrow$ 勉強デーで切り替える。  
本当に合格したかったので初

めはきつかったですが徐々に夢  
中になると苦にならなくなりま  
した。

### ★模試の判定は気にし過ぎない

実際に大手予備校の判定は、  
6月C判定、7月D判定。コメ  
ントはもう少しがんばりましょ  
う。特に気にしないでひたすら  
問題の解説とテキストに戻り復  
習しました。

最終的にこれが力がついた実  
感です。むしろ本試験でなくて  
良かったと言いつ聞かせていま  
した。1番良くないのは、正解し  
た問題をそのままにしておく事  
かと思っ  
ます。

最後の1か月はかなり得点力  
がアップします。本試験まで正  
解する事よりどんどん間違えて  
復習する事が何より大事かと思  
います。

### ★最後に

テキスト中心の勉強か？  
問題演習中心の勉強か？  
結論はテキストに始まり、テ  
キストで終わる。両方とも大事

です。

よく、直前期まではインプ  
ットテキスト熟読、直前期以降は  
アウトプット問題演習と言わ  
れますが、私は勉強開始時から  
インプット即アウトプットの学  
習でした。

テキストばかり読んでいても  
問題ではどう問われるのか？  
問題ばかり解いていても、内  
容を理解しているのか？

それなら初めから同時進行で  
やるのが効果的かと思っ  
ます。  
ですから勉強はテキストに始ま  
り、テキストで終わる。という  
のが私の結論でした。

目標を持って頑張る事はとて  
も素晴らしい事であり、何より  
自身の成長になるかと思っ  
ます。  
どうか、最後まで諦めずに乗  
り切りましょう！

そして共に社労士という仕事  
のステータスをより上げて行け  
たらと思っ  
ます。

